

科目名	体育（実技）		担当教員	田 中 葵		
			担当形態	単独		
テキスト	随時授業内で紹介する。	単位数 授業形態	1単位 実技	開講時期	前期	
講義概要 ■到達目標■ <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさを知り、子どもたちの手本となる基本的な動きを身につけ、実演できる。 ・多様な動きを経験できる運動遊びの展開方法や支援の方法を理解し、実践に適用できる。 ■授業のテーマ及び概要■ <p>本授業では、子どもたちと共に運動する人として、運動における基本的な知識と技能を身につけます。子どもの心身の発達を促す運動遊びを実践的に学び、なぜそのような運動が必要なのか、運動によって何が育まれるのかを考えていきます。さらに、自分たちで運動遊びの展開方法を考え、実践し、子どもたちが楽しく体を動かし、かつ多様な動きを経験できること支援の方法を学び合っていきます。</p> ■授業計画■ <p>第1回 オリエンテーション：幼児期における運動の意義、子どもたちの遊びと運動との関係 第2回 模倣運動 第3回 基本的な動きを身につける①移動の動きを使った遊び：歩く、走る、跳ねる、跳ぶ 第4回 基本的な動きを身につける②バランスをとる動きを使った遊び：渡る、回る、転がる 第5回 基本的な動きを身につける③物を操作する動きを使った遊び：投げる、転がす、捕る、運ぶ 第6回 固定遊具を使った遊び：遊具の特性、遊具を使った遊び、遊具の配置 第7回 ボールを使った遊び① 第8回 ボールを使った遊び② 第9回 リズムにのせた遊び①キッドボックス 第10回 リズムにのせた遊び②リズムダンス 第11回 縄を使った遊び 第12回 用具を使わない運動遊び 第13回 運動遊びの模擬保育① 第14回 運動遊びの模擬保育② 第15回 模擬保育のふりかえり、まとめ</p> ■準備学習■ <p>運動遊びの模擬実習の準備をする</p> ■評価方法■ <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な動きの習得 — 30% ・実技への参加姿勢 — 30% ・模擬保育 — 20% ・まとめの課題 — 20% 						
参考文献	文部科学省「幼児期運動指針」2012.	特記事項	毎授業、動きやすい服装に着替えて参加すること。			
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修	幼	第66条の6に定める科目			
		保	教養科目			